

International Workshop on Traditional Sciences in Asia 2015

公開講演会

時空を超えて交差する宇宙観

—自然科学者と人文学者が語る宇宙観—

Past

Present

6月18-19日に京都大学で開催される国際会議

「アジア伝統科学国際ワークショップ2015：古今の宇宙観」では、

人文学と自然科学の各分野の研究者が集い、

私たちの多様な宇宙観がどのように進化し、それらが時間と空間を超えて

どのように重なり合っているかを共に探求します。

異分野の研究者の協同から生まれる新たな知の創造を広く学外の方にも感じて頂くべく、

自然科学と人文学の双方から著名な研究者をお招きして

公開講演会を開催します。

講演者

「宇宙にまつわるアジアの神話・伝説と宇宙観」

海部宣男

(国立天文台名誉教授、国際天文学連合会長)

「宿曜道にみられるインドの天文学と占星術」

矢野道雄

(京都産業大学名誉教授)

2015.6.18(木) [17:00-18:30]

<https://iwtsa.wordpress.com>